

第128号



学校教育情報・堺

平成 20 年 8 月 7 日
【企画・編集 学校教育部】

理科の授業づくりをサポート

理科支援員が活躍しています！

文部科学省は、平成 19 年度から、「理科支援員等配置事業」(独立行政法人 科学技術振興機構(JST)に委託)を展開しています。本市も、平成 19 年度から本事業を実施し、理科支援員等配置事業コーディネーターを中心に積極的に取り組んでいます。

理系の大学生や大学院生、退職教員等を中心とした理科支援員は、専門的な知識を生かして、各学校の授業づくりや学習環境の整備等、多岐にわたって活躍しています。

理科支援員等配置事業とは

理科の得意な人材を小学 5・6 年の学級に配置し、**実験観察での教員の支援(理科支援員)**や、**先端科学技術の演示や体験活動(特別講師による特別授業)**を行います。

このことにより、小学校理科教育を活性化するとともに、小学校教員の理科教育における指導力の向上を図ります。



理科支援員の活動① 5年「もののとけ方」



理科支援員の活動②

6年「人の体のつくりと働き」

〔平成 19 年度〕

理科支援員 22 名 小学校 15 校 73 学級へ配置

〔平成 20 年度〕

理科支援員 47 名 小学校 28 校 145 学級へ配置

本市における理科支援員の活動

●実験の準備、補助

- ・薬品の調整（塩酸、水酸化ナトリウムなど）
- ・流水実験用の山づくり
- ・アルコールランプなどの実験器具の準備
- ・栽培植物の世話の手伝い、花壇の手入れ

●授業支援 [チームティーチング等で]

- ・アルコールランプなどの使い方
- ・メスシリンダーやスポイドの使用法
- ・顕微鏡の使い方
- ・学校内の植物観察

●理科室、実験器具の整備

- ・アルコールランプやガスバーナーの整備
- ・てこ実験器の目盛、ラベル貼り
- ・ガラス器具の洗浄、数量確認
- ・理科室掲示物づくり
(道具の使い方、方位、配置図)

●備品等の整備（備品確認、薬品点検）



理科支援員の活動③
6年「水溶液の性質」



特別講師による授業【吸水性ポリマーの実験】

理科支援員配置の成果

● 教員（担任）にとって

- ・理科支援員が、準備や片づけを支援するので、担任が授業展開をしっかり考えることができ、より充実した授業をすることができた。
- ・グループの実験や観察を二人の指導者で支援でき、児童の質問に関しても、スムーズな対応が可能になり、個に応じた指導を充実させることができた。
- ・実験器具の扱い方を理科支援員も同時に指導するので、児童は技能を確実に習得し、精度の高い実験を行えるようになった。
- ・より安全に留意した実験ができた。

● 児童にとって

- ・実験をする機会が増え、より主体的に学習に取り組めるようになった。
- ・実験、観察によるつまづきが減少した。
- ・理科室が整理され、使いやすくなった。

「こころの再生」府民運動

「あいさつ運動」～あいさつキャラバン隊～ in SAKAI!

平成20年8月2日(土)午前10時から、南海高野線堺東駅で、「こころの再生」府民運動が提唱するアクションの一つとして、あいさつキャラバン隊による「あいさつ運動」が実施されました。

当日は、堺市立三国丘小学校、堺市立榎小学校、堺市立三国丘中学校、大阪府立泉陽高等学校の児童生徒およそ50名がキャラバン隊として参加し、「おはようございます！」という元気な声が駅周辺に響きました。

本市では、「堺・スタンダード」の取組として、「あいさつ運動」を実施しており、あいさつは、人と人とのかわりあいを実感できるものであることを改めて感じました。



←「おはようございます！
こころの再生府民運動です。」

およそ1時間の活動終了後、
みんなで写真を撮りました。→



